

令和4年度 九州ブロック連絡協議会担当者会同広報部会議事録

① 事業内容について	
佐賀	① 7/31 土地家屋調査士の日、②会報、③広報活動費、④テレビ、ラジオ出演についてについて伺いたい。
熊本	各県会の活動内容を伺いたい。 ① 7/31、8/1 に無料相談会を実施年②2回発行 ③368万円 ④今年度は、ローカルの朝の情報番組のコーナーに出演予定 その他の事業 ◎小学校6年生を対象とした地上絵プロジェクト ◎高校生向けの職業紹介イベントにブース出展の予定 ◎ポスター作製 ◎相談会の新聞広告 ◎地元小学校の職業体験事業（3日間）に協力し、生徒を受け入れ
福岡	7/31 土地家屋調査士の日に無料相談会を実施。 会報を充実させるため電子版と紙版の併用し年2回の会報を発刊します。 予算は総額450万円を予算計上し運営しています。 県内3地区で月に一度無料相談会を実施。 福岡県土地家屋調査士会ポスターを作成して県内公共の協力施設へポスター設置をしています。 社会連携講座を西南学院大学で全14回講義を実施します。 SNSによる情報発信のためフェイスブック福岡会公式アカウントを立ちあげます。 西日本新聞の題字下広告をつかい無料相談等の告知広告をしています。 地域貢献活動に支援して土地家屋調査士の制度広報をうながしています。
大分	(1)7/31 に実施 (2)年1回発刊 (3)支出120万、会報広告収入25万 (4)なし その他活動 新聞広告（憲法記念日、暑中・残暑見舞い、新年広告） 職業紹介活動（学生向け等）
鹿児島	① 7月31日調査士の日に各支部長の事務所にのぼり旗を出して相談会実施。10月1日法の日には9支部16会場で司法書士会、税理士会と合同で無料相談会を実施。 ② 会報かごしまを春と秋の年2回発行。発行部数1回につき550部、費用約25万円。 ③ 160万円程度。 ④ 特になし。
宮崎	〈佐賀会への回答〉 ① 8/26 無料相談会実施 相談者1名 7/31 新聞広告 約36万円 ② 年2回発行 ③ 支出 会報41万 広告宣伝費103万 収入 会報広告12万 ④ なし 〈熊本会への回答〉

	<ul style="list-style-type: none"> ・専門士業団体連絡協議会へ参加 ・専門士業による無料相談会 ・都城市役所封筒への広告掲載 ・みやざき若者サポートセンターで職業紹介 ・司法書士150周年事業「七士業合同説明会」に参加
沖 縄	<p>①7月31日県庁にポスターを掲示</p> <p>②会報 年1回の発行</p> <p>③全国無料相談の新聞広告40万 会報30万 その他10万 併せて80万</p>
② メディアを使ったPR活動について	
長 崎	<p>「土地家屋調査士」のPRに各会試行錯誤されていると思いますが、特に力を入れていることを教えて頂きたい。</p> <hr/> <p>土地家屋調査士の知名度を上げることが重要課題と考えている。 CM、ローカル番組5分程度の職業紹介、テレビ局主催イベントにブース出典。 会報をなくした理由は、予算の関係ではなく、会員数の減少に伴い、役員自体をスモール化する流れ。会報のかわりにマンスリーメールを配信している。 立会の際に、土地家屋調査士と聞いてピンともらうことが増えたような気がする。土地家屋調査士という名前に馴染みをもってもらいたい。 15秒30本 55万円 5分番組+15秒30本 55万円 CMを流す時間によってランクがある。</p>
熊 本	<p>長崎会は会報誌を作成せず、その予算をテレビCM等に費やされているとお聞きしました。テレビCMでの広告効果について伺いたい。</p> <hr/> <p>熊本会では地上絵プロジェクト、今後、ローカルテレビの出演等、メディアを使った広報を行っていきたいと考えている。 Q、朝の情報番組へのFAXで働きかけは、コネがなくても効果があるものなのか？</p>
宮 崎	<p>メディアを利用した広報実績と、費用について教えていただきたい。</p> <hr/> <p>宮崎はメディアを利用した広告は行っていない。「土地家屋調査士の日」に新聞への広告掲載。</p>
福 岡	<p>西日本新聞の題字下広告予算は年間60万円ほど。 アサデス等番組の告知広告に申し込みをして、FAXで相談会広報の働きかけを行っている A テレビの制作担当者のところを動かすようなものを発信しつづければ、効果があるのではないかと考えている。</p>
佐 賀	<p>高校生等、新たに調査士になる人をターゲットとして広報活動をしている。メディア広告はおこなっていない。</p>
大 分	<p>今年度は新聞広告のみです。 昨年地元広報誌の出版する小学生向け（県下小学5年生全員に配布）の職業紹介本（約40業種紹介、カラー見開き2頁+CM30本 30万円</p>
鹿児島	<p>鹿児島支部では市役所の住民票等を入れる窓口封筒に調査士の広告を載せている 9月30日実施の調査士制定70周年記念シンポジウムで、南日本新聞(鹿児島県民が一番購読する地元紙)に一面カラー広告を掲載し、反響は大きかった。(325万円) 1週間前に広告付きの記事を掲載</p>

	テレビ等、お金をかければ、それなりに効果はあると思う。
沖 縄	広報部独自のPR活動やメディアを利用した活動は行っていません。 他部では、官公署、銀行等への勉強会開催の働き掛けを行っています。
③ ボランティアを通じた広報活動	
福 岡	各会では支部への貢献事業等で広報活動を実施していますか。 福岡会では地域でボランティア活動をして調査士会の広報をひろめた支部へ下記のとおり助成金を支給しています。(筑後川一斉清掃でおそろいのハッピーで参加、北九州マラソンの給水) ボランティア活動に対し 1支部あたり 30,000円、会報への活動投稿をすることとして投稿者に対し5,000円 3支部くらいで予算だてしている
佐 賀	各支部で活動したボランティア活動費を助成(材料、物品、クリーニング代)。 基山ロードレース、鳥栖ロードレース、生姜湯レモンティ無料配布、約8万程度ハッピー、ノボリを貸与 近年はロードレース自体が中止となっており、助成してない。
長 崎	報告書等を作成した一般会員にクオカード1000円分を支給。 ボランティア活動については今後検討したい
大 分	特に行っておりません。今後検討したい
熊 本	地域の中学校の要請を受け、職業体験の生徒受け入れを行っている事務所があり、写真や生徒の感想文などを会報に掲載する予定。助成金は今のところ考えていない。
鹿児島	社会奉仕活動した支部に3万円を交付。 マラソンイベント、河川清掃等でハッピーを着てノボリを掲げて活動を行っていたが、近年コロナの影響で実施していない。 予算は社会事業費から支出している
宮 崎	ボランティア活動による広報活動は行ってない。参考にしたい Q各会ハッピーはでつくられているか? A制作している会が多かった。
沖 縄	沖縄会としてはボランティア活動等は行ってない。支部でも特に活動はしていない。
④未来の土地家屋調査士を発掘するための活動について	
⑨社会連携講座、出前講座、寄付講座について	
沖 縄	未来の土地家屋調査士を発掘するための活動をされていますか。 している場合、どのような活動をされていますか。 沖縄会では主だった活動はしていません。 小中高校や専門学校、大学等への出前授業をするに際し、各学校への働きかけをどのように行っていますか(直接各校を訪問するとか、パンフレットを郵送するとか)。 沖縄会では、広報部を始め他部においても各学校や官公署への出前授業の働き掛けをしていません。常に受け身の態勢の為、広報部としても動きたいと考えています。
福 岡	社会連携講座を充実させるため協力団体にたいしてどんな取り組みをおこなっていますか。 西南学院大学で社会連携講座を開講している。 Qよその大学の授業では最優秀者を表彰するとう流れになっているようだが、他会ではないかひねった取り組みはされているか?

佐賀	<p>出前授業、講師派遣等の学生向けの広報活動について どのように継続しているかを知りたい</p> <hr/> <p>担当していただいた先生と仲良くなって継続している。 学校で使用している器械で授業してほしい等、授業内容のハードルがあがっているようで、継続することが大変だと思う。 佐賀職業訓練校（1日）、鳥栖西中学校でワークショップ形式の出前授業を行った。 調査士のブースが一番好評だった</p>
長崎	<ul style="list-style-type: none"> ・出前授業として年1回、鹿町工業高等学校土木技術科測量部へ測量指導を行っている。その際、土地家屋調査士の職業紹介も行っています。 ・テレビ局主催イベントにブース出典の際、小学校から高校生を対象に「マンガでわかる土地家屋調査士成長物語」を配布 ・新規出前授業の開拓は、コロナ禍のため、行っていない。 ・今年の12月からポリテクセンター（職業能力開発促進センター）で、社会連携講座をする予定
大分	<p>災害時の技術者育成を目的とした団体に所属し大分大学で行っており、その際に土地家屋調査士の紹介を行っている。土地家屋調査士の知名度は低いが、授業後には興味を持ってもらうことが多い。 小学校への出前授業はコロナ以降は行っていませんが、以前の開催は会員個人のネットワーク（PTA等）から働きかけているようです。</p>
熊本	<p>1、九州測量専門学校出前講座（業務研修部事業） 内容は、土地家屋調査士の業務、試験について。</p> <p>2、熊本大学法学部寄附講座 熊本県内の専門8士業と連携し、後期2単位の講義を受け持っています。1士業2コマを担当し、リレー形式で講義を行っている</p> <p>3、小学校6年生を対象とした地上絵プロジェクト 会員の家族が通っている小学校などにアプローチして選定。 ◎熊大寄附講座について…もともと調査士単独で担当していたが、現在は他士業を巻き込んで行っている。 Q 今年初めて高校生向けの職業紹介イベントに参加するが、なにかアドバイスをいただきたい。 A （佐賀会）年収、お金の話 （長崎会）儲かるという話 （鹿児島会）福岡ドーム、阿蘇ファームランドの建物図面などをみせ、報酬の話。 お金の話は興味を持ってもらえるが、調査士になるだけではどうにもならないということも説明が必要</p>
鹿児島	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に工業高校での出前講座を支部で開催。現在は行っていない。 ・鹿児島刑務所 測量士補講座を行っている。 ・鹿児島大学 ロイヤリングセミナーを実施し、土地家屋調査士の職業紹介を実施している。（社会事業部）
宮崎	<ul style="list-style-type: none"> ・みやざき若者サポートセンターで職業紹介

	<ul style="list-style-type: none"> ・司法書士150周年事業「七土業合同説明会」に参加 ・社会連携講座 地上絵プロジェクト（社会事業部が担当） ・学校規模から各地区ごとに候補となる学校をしぼり、各支部の会員伝手にアプローチしている
<p>⑤会報について</p> <p>⑥会報の電子化について</p>	
福岡	<p>会報の内容を充実させるため各会ではどんな企画取り組みをしていますか。</p> <p>会報を電子版で発刊する取り組みをしています。投稿等の掲載記事に動画の導入を模索していますが、なにかすばらしいアイデアがあればご教授ください。</p> <hr/> <p>内容に苦慮している。</p> <p>福岡会では投稿動画形式をMP4で時間5分程度のものとし、年1回投稿募集します。採用された画像をユーチューブに期間限定で公開して、電子版会報にユーチューブのURLを記載して会員限定に閲覧できるよう計画しています。ただし、投稿の内容については検討中で、福岡会で設定している誹謗中傷を促すようなSNSのガイドラインに反するものは掲載しないようにしています。</p> <p>Q マンスリーメールは会員宛の情報伝達のみなのか？</p>
大分	<p>会報の内容充実のための方策について</p> <hr/> <p>原稿募集、面白そうな活動をされている会員に取材。</p> <p>〈電子化について〉</p> <p>会報は紙作成を行いPDF化したものを会のHPでも公開しています。完全な電子化については現在は予定しておりません。紙媒体は残す形。</p> <p>YOUTUBE 向けの動画作成は現在検討しています。</p>
鹿児島	<p>会報発行及び編集に関して</p> <hr/> <p>コロナ禍で編集会議ができない中、dropbox、zoomの活用で対応している。</p> <p>コロナ禍の編集のやり方を知りたい。</p> <p>〈電子化について〉</p> <p>過去にPDF版のみを配布をしたことがありますが、一部の先輩方には不評で紙ベースに戻した経緯があります。</p> <p>現在は県会H.P上でPDF版を読むことが出来るようになっております。</p>
熊本	<p>電子版会報について他会の取り組みをおたずねしたい。</p> <hr/> <p>年2回発行（8月夏号、1月新春号）、オールカラーページ、1冊65～80ページ</p> <p>400部製作、会員、各県会事務所、管轄法務局、県下他土業に配布</p> <p>編集会議：対面、ズームでのハイブリット形式</p> <p>通常の広報委員のやり取り：ライングループ、ドロップボックス利用。</p>
佐賀	<p>例年1回、会報編集委員9名で編集作業。寄稿に苦慮。</p>
長崎	<p>会報は発刊していません。役員のスモール化が発端で会報を廃止した。</p> <p>現在は広報部がマンスリーメールを発行している。</p>
宮崎	<p>宮崎会の広報部は部長、次長の2名体制なので、特に編集会議等は行っておりません。</p> <p>・毎号パソコンのプログラム抽選により会員から3名を選び、「よもやま話」を寄稿してもらっているが、協力していただけない会員もいます。</p>

	<p>年2回紙版を発行 〈電子化について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バックナンバーとしてホームページにPDFを掲載 ・紙版の廃止について協議をしてことがあるが、継続となった。
沖 縄	<p>熊本会に倣って会報をカラー印刷にし、会員から提供を受けたスナップ写真を増やすようにしています。広報部長がコメントをいれて出している。</p> <p>〈電子化について〉</p> <p>紙冊子で発行していますが、ホームページにもスキャンデータを掲載しています。 電子版会報の発刊も会から話が出ていますが検討段階です。</p>
⑦コロナ禍における対応	
大 分	<p>コロナ禍における対外的な広報活動の実施状況について</p> <p>昨年度末は感染状況が落ち着いていたため今年度は出前授業を予定していましたが、夏時期の感染急拡大で再考しました。常に代替案を検討しておく必要を感じました。</p>
宮 崎	<p>コロナ禍における無料相談会の開催方式および広告について</p> <p>事前予約制とし、感染対策を講じた上で対面式にて実施。 相談会の相談者の数が減少している。 ホームページおよびポスターの掲示による公告。 専門士業による無料相談会は、電話対応にて実施予定。</p>
福 岡	<p>西南学院での社会連携講座では学院側の基準がありそれに応じて事業を実施しています。今年度は対面で実施。 無料相談会でも協力施設の基準に準じて行っています</p>
佐 賀	<p>大分会への提案 出前授業以外のイベントの中止はやむなしと思います。 出前授業は学校側と綿密な打合せを行い、マスクやフェースシールドを付けてでもやる姿勢で、学校側から断られた場合のみ中止にしますが、今のところは中止の意向はありませんでした。学校側から一般会員の観覧について制限があった。 宮崎会への提案 相談件数自体は減少しておりません。 一般的な感染症対策を施し、予約優先とはしましたが、当日受付も可能として開催しました。</p>
長 崎	<ul style="list-style-type: none"> ・一昨年出前授業はコロナ禍により中止になりました ・テレビ局のイベントも主催側が中止としたものもあります。 ・毎年GW開催を11月に開催したイベントもあります ・無料相談は事前予約制にしたものもあります <p>支部単位で開催するものは、支部の判断にまかせています</p>
熊 本	<ul style="list-style-type: none"> ・7/31の土地家屋調査士の日無料相談会は、過去2年は中止、今年度は、7/31(土)、8/1(日)に開催し、例年になく相談者が多かった。 ・他士業との合同相談会は、電話か、ウェブ予約での事前予約制となっています。 <p>地元の広報誌、回覧板に告知をすると、相談者が増えるように思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の寄付講座については、過去2年は、ズームでのリモート講義、本年度は対面での講義となりました。 ・地上絵プロジェクトは学校側からの要請もあり、実施することができました。コロナ禍で学

	<p>校行事がなくなる中の数少ないイベントということで、大変喜んでいただけました。</p> <p>・地元中学校の職業体験事業に協力する計画でしたが、コロナ感染の影響で、事業自体が中止となりました</p>
鹿児島	<p>感染対策を行った上での実施を考えているが、中止になった相談会も多いです。</p> <p>10月1日の法の日無料相談会に関しては、9支部16会場で40名程の会員を相談員として派遣し実施しました。</p> <p>研修会、各種委員会で行っているzoom、YouTube等の活用を考慮してもいいと思います。</p> <p>無料相談会は、対面でないと難しいと思う</p>
沖 縄	<p>対外的広報活動は、広報部を含め他部でも自粛している状況です。</p> <p>沖縄会では沖縄土業ネットワーク協議会(10 団体)に参加しており、コロナで活動を自粛していましたが、今年は11月5日に実施することになりました。</p> <p>無料相談会については、昨年と今年は電話事前受付とし、協力会員の事務所で感染対策を講じて個別に対面相談対応にしました。Web 予約も実施したが、Web を利用した申し込みはなかった。</p> <p>広告は沖縄の離島も含めた4紙の本紙面に片面3段で掲載しました</p>
⑧ホームページ、SNS の活用について	
大 分	<p>ホームページ、SNS の活用について</p> <p>更新、リニューアルを考えている。今後、動画作成や会員ページ内での情報共有等を検討します。更新作業は軽微な内容は事務局、手間のかかる変更は業者に依頼</p>
福 岡	<p>ホームページの更新頻度は無料相談会のチラシとともに更新をしています。その他記載内容で変更があれば随時更新しています。</p> <p>S N S の運用マニュアルを設けて運用を計画しています。最初は専ら県会の活動の告知発信から開始を検討しています。更新作業は事務局長が行う。</p>
佐 賀	<p>SNS は特段、活用はしておりません。会のホームページはある。更新作業は事務局長が行う</p>
長 崎	<p>・ホームページは、随時更新しております。リニューアルの予定はなし</p> <p>一般向けに無料相談会の案内等を掲載</p> <p>会員向けに各部から「会務報告」と「業務報告」、また、各委員会から「活動報告」等</p> <p>・SNS はフェイスブックとツイッターを活用しています。</p> <p>目的は、大規模災害における安否確認の連絡に使うために用意したのですが、イベント等の告示にも利用しています。</p> <p>更新作業は事務局が業者に頼んでいる。会務報告等は各常任理事がおこなう。</p>
熊 本	<p>(ホームページ管理は総務部) ホームページ上で、地上絵プロジェクト (座学のみ) の動画、熊本大学法学部特別講義の動画が閲覧できるようにしています。</p> <p>ホームページはリニューアルの予定</p> <p>SNS の活用については、会では実施していません。</p> <p>更新作業は理事の指示で事務局、手間のかかる変更は業者に依頼</p>
鹿児島	<p>ホームページは変更があった時に更新。リニューアルの予定はなし</p> <p>SNS はFACEBOOK のみ。</p> <p>最近は更新なし。</p> <p>担当者の固定。</p> <p>掲載事項の確認が必要と思います。更新作業は事務局から依頼して業者に依頼</p>

宮 崎	ホームページについては2年前にリニューアルを行った。無料相談会等のお知らせ、会員の広場の更新程度のみ行っている。 ・SNSなし 更新作業は軽微な内容は事務局、手間のかかる変更は業者に依頼
沖 縄	SNS(フェイスブック)等は活用していません。 ホームページは2年前にリニューアルを行っているが、更新は事務局と連携して都度更新しています。
⑩講師の育成について	
福 岡	社会連携講座を充実させるため講師の養成をおこなっていますか。
佐 賀	出前授業の講師をまずは役員にて交代制で行い、経験値を付かせてます。 会場と回数を増やすことで、広報活動+講師育成を目指してます。
長 崎	現在が行っていない。今後、出前授業に関しては各支部に引き継ぐ予定
大 分	特に行っておりません。
熊 本	業務研修部が担当しています
鹿児島	特になし。同じ方にお願ひすることが多いので、今後の検討課題と考えます。専門的な内容は外部講師を依頼。
宮 崎	講師の育成は行っていません。
沖 縄	講師の養成は行っていません。講師を会員にお願ひしたときはその会員が独自に頑張ってくれています。
⑪異業種との連携について	
沖 縄	不動産、建築、その他、異業種の業界団体が多数ありますが、調査士の仕事内容のPRを行っていますか。また、調査士に興味がある団体があれば、その団体の研修会に参加して、研修の1コマを担当するなどの活動を実施した経験などありますか。 沖縄会では、社会事業部が沖縄県の土業ネットワークに参加し活動していますが、広報部としては特に活動をしていません。
福 岡	当会は社会事業部の事業ですが、専団連に参加し他土業との交流を実施しています。
佐 賀	具体的な実施や計画は、まだ策定中ですが、銀行の新入行員に向けて、登記記録の見方、字図の見方の講義や研修やワークショップができればと思い、計画中です。
長 崎	専門職団体連絡協議会(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士、不動産鑑定士、中小企業診断士、土地家屋調査士の8土業)があり、毎年「専門家による何でも無料相談会」を行っている
大 分	社会事業部が9土業合同の無料相談会(一昨年よりコロナにより中止)に参加しておりますが、他団体への研修会参加等は会として行っておりません。
熊 本	(社会事業部の事業ですが) 8土業(弁護士、司法書士、税理士、不動産鑑定士、行政書士、社会保険労務士、公認会計士、土地家屋調査士)持ち回りで幹事を担当します(熊本県専門土業団体連絡協議会)。コロナ禍での懇親会はすべて中止となっています。 《今年度の事業》 1, 研修会 2, 合同無料相談会 3, 寄付講座 4, 事例集の作成 5, 実行委員会 6, 本会議
鹿児島	鹿児島専門土業団体協議会を作って、情報交換等を行っている。 弁護士会・司法書士会・土地家屋調査士会・行政書士会・社会保険労務士会・不動産鑑定士協

	会・税理士会・中小企業診断士協会・弁理士会。 年1回合同の無料相談会を開催している。コロナ禍の影響で3年ほど開催中止。
宮崎	・7土業で専門士業団体連絡協議会の活動のみ。無料相談会を電話で対応
⑫ 10月1日法の日無料相談会の対応について	
佐賀	10月1日法の日、法務局無料相談会の中止について 佐賀管内では、法務局無料相談会のイベント自体が中止、今後開催予定なし。 法の日への対応をどのようにするかを模索中です。(今年度は事業計画から外しました)
福岡	当会は10/1を基準として4か所で無料相談会を計画しています。 10/7 ぐらし行政相談 10/8 八女地区の相談会 10/12 北九州事務局での相談会 10/19 当会ADR室での相談会
長崎	長崎地方法務局も中止している
大分	大分会では総務部が担当していました。コロナ禍になり法務局から中止の連絡を受けています。 総務部の事業計画と予算も「法務局主催「休日相談所」への協力」から「法務局主催事業への協力」へと変更しています。
熊本	司法書士会と合同で支部ごと(県内13か所)に実施。今年度も10月1～12日(支部ごとに実施日が異なる)に開催。
鹿児島	司法書士会・税理士会・土地家屋調査士会の共催で各支部で開催している。 今年度も10/1に県下16会場で開催。
宮崎	数年前より10月1日法の日無料相談会は行っておりません。
沖縄	10月1日の法の日法務局が実施する無料相談会には社会事業部が協力していますが、ここ2年は中止となっています。 法務局の担当者を確認していますが、コロナが終息したら再開する予定との回答です。 法日会の活動は会での単独の活動は行っていません。
⑬ 無料相談会について	
福岡	無料相談会を実施する中相談者から様々な質問がきます。その中には、調査士業からはずれた質問、調査士への誹謗中傷を目的の相談内容といった相談者個人では対応できない内容が増えています。皆様の意見をご教授したくおもいます。
佐賀	仕方ないことかと思えます。 ガイドラインが作成できた際には、拝見させて頂きたいと思えます。
長崎	相談者が少ないため、ガイドラインづくりは考えていない。
大分	大分会では、社会事業部が所管するADRセンターとは別の「境界問題相談センター」があり、日々の相談活動を行っています。平日の午前10時から午後4時まで事務局職員が相談の電話受付をしています。 電話受付後に事務局職員が相談員(認定調査士)の選定及び連絡をしています。選定された相談員が相談者と電話又は面談にて相談活動を行っています。(昨年度の相談件数は61件) 相談内容としては境界関係が約70%、その他調査士業務が約15%、残りの15%が調査士業務以外の物です。 調査士業務以外の相談では、所有権で争っている場合が多く法テラス等の他の機関を紹介

	<p>しています。最近では、不動産売買についての相談でしたので、宅建協会の無料相談を紹介しました。</p> <p>土地家屋調査士が関わっている相談はセンター長がまず相談を受けます。調査士業務や倫理等の苦情と判断した場合は総務部の苦情処理へと引継をしています。</p>
熊 本	<p>調査士業から外れた質問に対しては、分かる範囲で他士業事務局の紹介やほかの相談会の紹介を行っています。調査士への誹謗中傷については、現在ありません。</p>
鹿児島	<p>土地家屋調査士の日 支部長事務所対応で開催。 法の日無料相談会 支部で開催しているところもある。(鹿児島支部・霧島支部) 霧島支部で年間3回実施。 鹿児島支部で鹿児島市役所の無料登記相談に8カ所、年間54回、午後1時から4時まで相談員として会員を派遣しています。 相談で苦慮するケースとして、 ①同一人の複数箇所での同一内容の相談。 ②登記申請書等をネットで調べて作成しての申請の可否の相談。 があります。 相談会での調査士個人への苦情はあまりありません。 相続、税金等の相談は専門外のため、軽々に回答しないようにしていますが、昨今の多様化した相談内容に鑑み、何らかのガイドラインがあれば相談の振り分けもスムーズにできていいと思います。</p>
宮 崎	<p>・宮崎会では年2回の無料相談会しか行っておりません。 調査士の日無料相談会、専門士業連絡協議会による無料相談のみです。 特に調査士への誹謗中傷を目的とした相談等はありません。 現在は、コロナ禍であるため、無料相談会は事前予約制としていますので、予約の際に相談内容については、ある程度聞き取りを行っています。</p>
沖 縄	<p>調査士業から外れた質問等については、社会事業部で他士業の連絡先表を作って他士業を紹介したり、苦情等については調査士会へ申し出るよう連絡先を教えたりしています。</p>
⑭広報グッズについて	
宮 崎	<p>各会に広報グッズがあれば教えていただきたい。</p> <hr/> <p>作製していない。</p>
福 岡	<p>小冊子を作成して相談者に配布しています。</p>
佐 賀	<p>佐賀会独自で①クリアファイル②付箋紙、連合会作成の③漫画④ティッシュを出前授業の際に先生や生徒に配布してます。 A 広報予算で予算組みしていない。出前授業の数が必要なので、まとめて購入。</p>
長 崎	<p>長崎県土地家屋調査士会のネーム入りタオル ・ネーム入りマスク(70周年事業)・マンガ A テレビ局イベントの際に1000個単位で購入。余ったものを出前授業で使用。</p>
大 分	<p>特に作成しておりません。</p>

熊 本	地上絵プロジェクトで、三角スケールに名入れをして児童と学校に贈呈。 A 広報部予算より 毎年1本約1000円 50本製作
鹿児島	外部業者が対応。 県会ホームページからのリンクで業者サイトへ。
沖 縄	広報グッズは作っていません。Q 予算組を教えてください
⑮「おしごと本」について	
鹿児島	「おしごと本」に関して 参加。10月発刊予定 A1、テレビ会社・しんぶんしゃの広報から話をいただいた。大分会の本を参考にして作成した。費用的に安価だったので。 A2、著作権等があるので会報には載せたがHPに掲載していない。
福 岡	事業をおこなっていないのでご教授お願いします。 Q1、反響・影響はどうか？
佐 賀	拝見させていただければと思います。
長 崎	興味があるので拝見したいと思います。
大 分	昨年度同趣旨の企画に参加しました。 《小学生向け（県下小学5年生全員に配布）の職業紹介本（約40業種紹介、カラー見開き2頁）プロモーションの一環として15秒TVCM20本放映。（費用330,000円）》 A1、具体的な影響は無い。今年は新聞で取り上げられたが、昨年は何もなかった。 A2、著作権の問題があるのでHPには載せていません。
熊 本	事業を行っていないので、拝見させてください。
宮 崎	宮崎にはありませんので、詳細を教えてください。
沖 縄	発刊予定はありません。 できれば日調連の方でハローワークや職業訓練校、各種学校の進路指導部へ調査士業に関するパンフレットを配布してほしいと考えています。 Q2、大分会と鹿児島会のを参考にしたい。HP等で見る事が可能か？
⑯土地家屋調査士制度制定70周年記念事業について	
鹿児島	土地家屋調査士制度制定70周年記念事業に関して 国会議員、国土交通省、法務省、法務局を招いて城山ホテル鹿児島で70周年記念シンポジウムとして、所有者不明土地、防災等に関する講演・パネルディスカッションを実施。
福 岡	当会では2021年に魚住りえ氏を講師にまねいて記念講演をおこないました。さらに70周年記念誌を作成し会員全員へ配布しました。そして4色ボールペンの記念グッズを会員全員へ配布しました。 Q1、3Dデータ事業についてどのように取組まれたのか、その寄贈先の使われ方は？
佐 賀	昨年にシンボル建物の3D化したデータを県庁に寄贈した（業務部、広報部、社会事業部合同） A1、会員に3Dスキャナーを持っている方がいなかったため、ライカ10台程から借用し、行った。帰属先は県庁。使われ方は、改修の材料として。
長 崎	・諫早駅周辺整備事業で建て替えが進む新駅舎を立体的にデータ化する3次元（3D）測量を実施した。このことは、長崎新聞に掲載されました。（昨年と同じ回答です）

	A1、会員の3Dスキャナーを使用。使い方については把握していない。
大分	70周年記念号として例年の2.5倍程度の頁数で会報を発行、記念事業として中津市にある福沢諭吉旧居の建物表題登記と3Dスキャナーによる3次元データの作成等を行いメディアで紹介されました。 A1、3Dスキャナーは業者からレンタル。使い方はわからない。
熊本	2020年実施 (1) ラッピングバス4台を制作し、1年間熊本市内を走らせました。 (2) 国指定重要文化財である山鹿八千代座を3Dスキャナーで測量し、その成果を熊本県、山鹿市、八千代座に寄贈 A1、熊本地震後、3Dデータがあれば復興が早かったのではないかとされている中、ライカの協力を得て3Dスキャナー5台借りて県と相談して決定。使い方はHPで公開している。
宮崎	・登記創造プロジェクト ・新聞広告 ・調査士ジャケット作成
沖縄	沖縄会では実際の周年時期が本土とずれているため、特に予定はしていません。 沖縄会の次回60周年事業は2025年になります。
①大相撲九州場所における広報活動について	
福岡	九州ブロック協議会で令和4年の大相撲九州場所で土地家屋調査士会の広報活動のため懸賞旗をつくって広報活動をするようになりました。各会でも対内、対外広報を促して広報効果を向上させたく考えます。ひろめていくためのアイデア等ご意見お願いします。
佐賀	非常にいい取り組みだと思います。 是非とも続けていただきたいと思います。
長崎	大相撲九州場所を楽しみにしております ・長崎県平戸市出身力士の平戸海を応援する目的で、平戸支部が親睦旅行に行き予定です
大分	月並みですが、HPでの広報、会員による口コミ、他ブロックにも別場所の懸賞を呼びかける。広告効果に興味があります。
熊本	会報に掲載したいので、懸賞旗の写真を撮らせていただきたいです。
鹿児島	参加します。 予算の関係があり難しいと思いますが、懸賞旗は複数本まとめたほうが効果があるように思います。
宮崎	九州ブロック協議会で行う広報活動ということで、その効果に期待しております。 議題は、大相撲に懸賞を出すことについて広報を行うということでしょうか？
沖縄	広報部独自の活動は予算が限られているため特に何も予定していませんが、他部と協力して何ができるか常に理事会等で発信していきたいと考えています。